

令和6年度教育目標

「ふるさとを愛し ともによりよい明日を創造する 児童の育成」

～チーム阿蘇小で育む、きらっと輝く阿蘇の子ども～

阿蘇の風 2

阿蘇小学校学校だより
No. 8
文責 後藤 昭
令和6年12月6日

10月10日(木)～ 体力向上 朝のランニングタイム!

10月10日(木)から12月14日(土)校内持久走大会に向けた取り組みが始まりました。全校児童で走るの、結構壮大な感じがします。みんなが安心して走れるように1・2年生と3年生以上は、1週の距離が違います。その工夫により懸命に取り組む姿が多くなってきています。いよいよ、立冬を過ぎ、少しずつ走りやすい時期となってきました。体を鍛え、心まで鍛えられるといいなあと思いつつ、願っているところです。まずは、毎日参加できる日常の健康が一番ですね。



10月11日(金) 6年生 草原学習 卒業証書は阿蘇の草原から

6年生にとっては、いよいよ待ちに待った卒業プロジェクトへの第1歩となった取り組みです。5年生時からの草原学習、小学校での草原学習の集大成として卒業証書を自分の手を使って「紙漉き」で作ります。その「紙漉き」に必要な繊維として、阿蘇の草原から



草をいただきます。慣れない鎌を使って草を切り、必要な部分だけをビニル袋に集めました。全員でやってみても思っていたよりも時間と草が必要でした。



その後、秋の草原に咲く花や植物を教えていただき、班と阿蘇の草原にいる昆虫について教えていただき、班に分かれ学習しました。

リンドウなどを愛でる児童もいれば、山に向かって走り出し昆虫採集に夢中の児童もいました。いずれも素晴らしい体験活動です。大人になって、卒業証書を見たとき、この活動や5年生の時の野焼き体験、火消棒づくり体験などを思い出してもらえると、この体験学習に携わってくださった方々は喜ばれると思います。

10月16・17日(水・木) 4年生

ふるさと体験学習に行きました。

4年生の学習活動の中で、子どもたちが楽しみにしている行事の一つです。当日は天候にも恵まれて、杵島岳にもものぼることができました。のぼる合間に、阿蘇の野の花やフィールドサイン(イノシシやシカの足跡や木の皮を食べた後など)も教えていただき、生き物がどのように動いていったのかなど

令和6年度教育目標

「ふるさとを愛し ともによりよい明日を創造する 児童の育成」

～チーム阿蘇小で育む、きらっと輝く阿蘇の子ども～

探ることができました。さらに、途中で外国の方とすれ違う際も「good morning have a nice day」などの声をかけて、ミニ国際交流を行いました。

山上に上がる途中も、感動し続けていた子供たちでしたが、上がってしまうと途中のきつさも吹き飛び、「ヤッホー」などのやまびこ体験も行いました。まさに達成感のある充実した杵島岳ハイキングでした。その後、阿蘇火山博物館を見学した後、阿蘇青少年交流の家に向けて出発しました。



阿蘇青少年交流の家では、4年生のみんなは、友達と一緒に食事したり、星空観察したり、部



屋ごとに話をしたりといろいろな楽しみの中で1日目を終わりました。

2日目、使った部屋の掃除をして、荷物をまとめた後、ピザ・パン作りを行いました。班ごとに協力して作業を進める姿は日ごろの様子が見られました。出来上がったピザとパンは、とてもおいしくみんなの手が止まりませんでした。貴重で充実した体験をした4年生でした。

10月18日(金) 2年生

動物愛護センターの方から命の大切さを学びました。

国語の説明文教材の中に「動物園の獣医」という学習がありました。そこで、今回は動物愛護センターにご協力をお願いして、実際の獣医さんの話をうかがったりや心臓の音を聞いたり、動物と触れ合ったりしました。今回も「本物に触れる・かかわる」機会をいただいたことは、貴重な時間でした。教科書の中だけでなく、日常生活にいらっしゃる方と触れ合う・かかわりを持つことを今後も続けていけるように工夫していきたいと思えます。



10月30日(水) 3年生 高菜種まき行いました

阿蘇高菜の未来について考えようプロジェクト

2学期から本格的に取り組みを始めた本プロジェクトですが、児童のいろいろなアイデアを生かしながら、また、担任の先生方の知恵やコネクションを生かしながら、進んでいます。11月8日(金)には、漬物業者の方と阿蘇市給食センターの方に対して、プレゼンテーションを行いました。その時の



令和6年度教育目標

「ふるさとを愛し ともによりよい明日を創造する 児童の育成」
～チーム阿蘇小で育む、きらっと輝く阿蘇の子ども～

ことが先日記事として報道されていまして。そのプレゼンの1週間前には、地域学校協働推進員の井澤先生と地域の方お二人のご協力のもと、体育館西側にお借りしている畑に高菜の種をまきました。寒さが厳しくなっていく中で、次第に大きくなっていく阿蘇高菜です。学校へお越しの際は、ぜひ、ご覧ください。



10月31日(木) 6年生

阿蘇中校区差別をなくす人権子ども集会に参加しました

毎年、阿蘇中学校区では、10月下旬「差別をなくす人権子ども集会」を開催しています。本年度は、阿蘇小6年生がステージ発表を行いました。内容は日常の学校生活の中にある「おかしいこと」を中心に阿蘇西小学校6年生、内牧小学校6年生、阿蘇中学校1年生に対して訴えていきました。どこにでもある「おかしいことの芽」を見つけて「仲間とともに」みんなが過ごしやすい学校生活を作り出していこうというものでした。現在、各学校から意見感想が届いて、廊下に掲示されています。



また、ステージ発表の後は、講演会が行われました。本年度は、元学校の先生をされていた森山英治先生にご講演いただきました。子どもたちの心に残るような生徒とのかかわりを話されました。

11月15日(金) 5年生

阿蘇中校区協働研究発表会 公開授業 頑張りました

6月下旬からはじめて、11月15日を迎えました。総合的な学習の時間を中心に他教科と関連させながら「ステキ阿蘇大発見！」というテーマで、自分たちにできることを考えながら、進めていきました。当日はゲストティーチャーとして、5名の方をお迎えしてアドバイスをいただきました。児童は3名から4名のグループに分かれて調べ学習等を中心に取り組みました。内容は「阿蘇の草原」「阿蘇の湧き水」「阿蘇山」についてでした。水俣学習を生かした阿蘇の環境を守るためにごみを減らしたい。そのためにポスターを作って広めていきたいなど、しっかりと考えていました。当日は多くの参観者もあり、緊張しながら発表をしました。今後は、市役所の方やゲストティーチャーの方などにプレゼンするように計画されています。最後まで頑張れ5年生！

